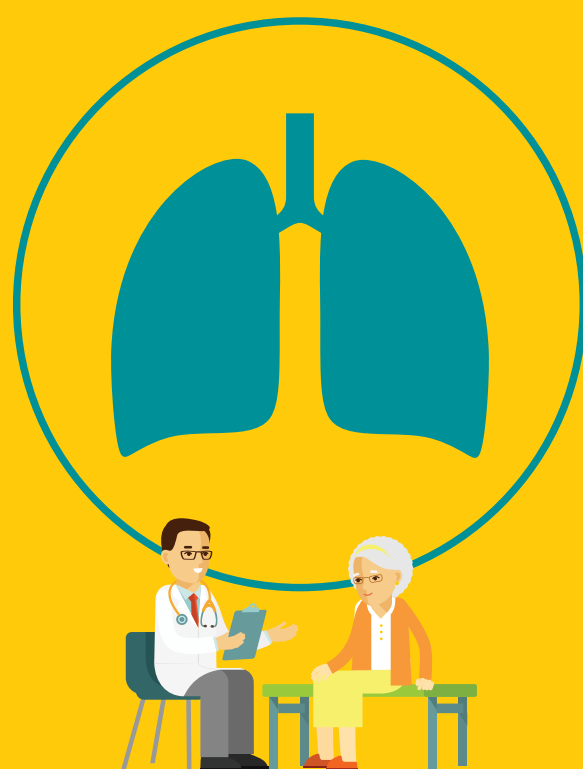


肺がんは

アジア系アメリカ人の
がん死亡原因の第1位です。



正しい知識を
身につける。
がんと上手に
向かい合う。

肺がんについての誤った情報と正しい知識



誤った情報 肺がんは、喫煙者だけが患う病気である。

正しい知識 アジア系肺がん患者のうち3人に1人は、喫煙を1度もしたことがありません。



誤った情報 肺がんは、女性に多く見られる病気ではない。

正しい知識 年々、より多くのアジア系の女性が、乳がんではなく肺がんによって亡くなっています。



誤った情報 肺がんの種類は、1つしかない。

正しい知識 肺がんは、1つの種類にまとめられる病気ではありません。
治療法は、肺がんのタイプによって異なる場合があります。



誤った情報 肺がんは、治療できない。

正しい知識 肺がんの患者さんは、検査方法と治療の進歩に伴い
より良い治療成果を期待できるようになってきました。

肺がんの一般的な症状



しつこい咳



咯血（かっけつ）



胸の痛み



息切れ



原因不明の体重減少

これらの症状が続く場合は、担当医に相談してください。なお、これらの症状を経験しても必ずしも肺がんを患っているわけではありません。

ご自分のバイオマーカーの状態を知っていますか？

バイオマーカーは、各個人の肺がんの
特質を明らかにします。

非小細胞肺がん（Non-Small Cell Lung Cancer, NSCLC）の増殖と転移が、
特定のバイオマーカーによって、
引き起こされているかもしれません。



約 **45%** の

アジア系の非小細胞肺がん患者さんに、
EGFRバイオマーカーが存在しています。
これは、**上皮成長因子受容体**における
遺伝子変異を意味します。

バイオマーカー検査は、担当医があなたの肺がんに対して
最適な治療方針を決定する手がかりとなるかもしれません。

**非小細胞肺がん（NSCLC）と
診断されたら、**

**担当医にバイオマーカー検査
について尋ねてみましょう。**

肺がんについての詳細は、TreatYourLungCancer.com/jp へアクセスして下さい。